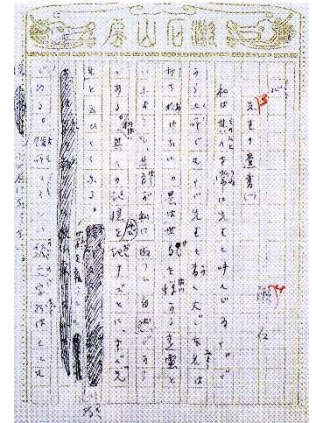
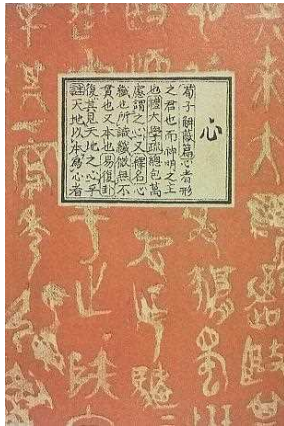


【講座名】

夏目漱石『ころ』は時代を超える

— 読者を惹きつける物語の構図 —



夏目漱石『ころ』は、今でも教科書に掲載され、世代を超えて読み継がれている小説です。物語の魅力が色あせない理由の一つは、この物語が多様な読みを可能にする構図を持っていることにあります。本講座前半では、日本近代小説における「告白」の系譜をたどり、『ころ』の語りについて考えます。後半では、物語に描かれた女性像に注目して、『ころ』をジェンダーの視点から読み解いていきたいと思ひます。漱石が趣向を凝らして構築した『ころ』の物語世界の魅力を、ぜひお楽しみください。

| 時間 | 講座内容 |
|-------------|---------------------------------|
| 10:00~12:00 | 近代小説における「告白」の系譜 |
| | 『ころ』の語りと告白の構図 — 「先生」は何を託したかったのか |
| | 青年「私」が遺書を受け取る理由 — 際立つ世代の差異 |
| | ジェンダーから読む『ころ』 |
| | 「静」の描かれ方をめぐって — 他者としての妻 |
| | 漱石作品の中の女性像 — 通底するまなざし |

開講日：2024年9月12日(木)

時間：10:00~12:00

受講料：無料

募集人数：20名 一般対象（抽選）

開催場所：豊田産業文化センター

講師：山口比砂（一般学科 准教授）

共催：豊田市 後援：豊田市教育委員会